

中嶋久萬吉

なかじま くまきち

實業家。

明治六年七月、二十四日神奈川縣横濱生れ、

昭和二十五年四月、二十五日没（八七三―一九六〇）。號竹潭、華水。神奈川

縣令中島信行の長男。明治二十年東京高等商業學校卒。二十九年古河

鑛業入社、爾後關聯各社の要職を務める。大正六年日本工業俱樂部設

てに参劃、専務理事に就任。昭和七年商工相。帝人事件に連坐を無罪

となり政界を引退。戰後日本貿易會を創設。漢詩を能くした。

著書心に『政界と財界五十年』（昭和二十六年四月二十日大日本雄辯會講

談社）、『禪苑拾翠』（昭和二十一年一月二十日佛舍利奉安會）等。

